

新木場&夢の島わくわくおさんぽ アートフェス2024

貯木場として埋立地から憩いの場へと、木材業の中心地として栄えてきた新木場、ゴミの埋立地からの憩いの場へと生まれ変わった夢の島。資源活用とエネルギーの再利用を掲げる2つの街が手を取り合い、2022年に誕生したアートフェス。今年2024年も第三回目の開催が決定しました。木材加工の過程で出た端材を活かした作品展や新進気鋭のアーティストたちによる広い敷地を活かした野外彫刻など、大人も子どもも楽しんでいるいただける展示エリアで街が賑わいます。マップを片手に散策すると、新木場&夢の島の新たな魅力が見えてきます。

開催期間：令和6年9月18日(水)～10月14日(月・祝)
会場：新木場駅周辺
観覧料：無料(※夢の島熱帯植物館会場は入館料がかかります。)
※期間中、植物交換会、講習会など各種イベントも開催!

夢の島わくわくワークショップ

出展アーティストによるワークショップ
令和6年10月12日(土)、13日(日)
会場：夢の島公園グリーンパーク



アートフェスロゴ

わくわくおさんぽアートラボ0 (ゼロ)

開催の意図や過去三年間にわたる様子、アーティストの意図などが分かるわくわくストーリーのパネル展示
令和6年9月18日(水)～10月14日(月・祝)
会場：夢の島熱帯植物館企画展示室

ゆめねつ×millitsuka ポップアップ展

イラストレーター・millitsukaのポップアップ展。オリジナルグッズを販売。
令和6年9月18日(水)～10月14日(月・祝)
会場：夢の島熱帯植物館ショップ横



昨年の作品



昨年のワークショップ「かんなくずプール」

問合せ先：夢の島熱帯植物館管理事務所 電話 03-3522-0281
主催：新木場&夢の島わくわくおさんぽアートフェス実行委員会
共催：夢の島熱帯植物館、東京新木場木材商工協同組合
※詳細はホームページをご覧ください。

東京都建設局

ご意見・ご感想は下記担当までお寄せください。

●編集発行者／東京都建設局総務部総務課広報担当
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 TEL 03-5320-5212
eメール S0000397@section.metro.tokyo.jp
●登録番号 (6) 23 ●発行／2024(令和6)年8月
●印刷／光栄印刷(株) ●制作協力／パール商事(株)

📄 これまでに発行した資料は建設局HPからご覧いただけます。



バックナンバー 建設局HP X (Twitter) Facebook

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルされます。

古紙配合率100%の再生紙を使用しています

特集 特別

～道路について楽しく学ぼう～ 「夢のみち」2024イベント開催!

(公財)東京都道路整備保全公社と東京都は、都民のみなさんに「道が日々の生活に身近な施設であること」を実感していただくために「夢のみち」イベントを開催します。

例年8月の開催でしたが、今年は猛暑を避けるため9月に開催します。道に関する楽しい企画、著名人のトークショー等道路について楽しく学べる内容盛りだくさんのイベントです。是非ご来場ください。

- 日時 令和6年9月22日(日・祝)10:00～18:00
- 会場 新宿駅西口広場イベントコーナー
- 参加費 無料
- イベント内容

- ・タレントや大道芸人によるステージショー
- ・道に関する企業、団体による体験・体験型ブース出展
- ・子ども向けワークショップや車両等の展示
- ・豪華景品が当たるスタンプラリー



「道路愛護ポスターコンクール」 受賞作品を展示します



最優秀賞
「こころもつなぐ やさいい道」



都内の小中学生からご応募いただいた全1,280点の中から、最優秀賞1点・優秀賞10点の計11作品を当イベント内で展示します。

問合せ先 (公財)東京都道路整備保全公社
「夢のみち」2024事務局

TEL: 045-633-1960

HP: <https://www.tmpc.or.jp/yume/>



「無電柱化の日」 フォトコンテスト

作品募集中!

東京都では、防災・安全・景観の面から電線を地中に埋めて電柱を撤去する無電柱化を推進しています。

このたび、通勤や通学など毎日の生活で目にする電柱や電線存在を再認識し、無電柱化の意義や効果を実感していただくことを目的に、フォトコンテストの応募作品を募集いたします。

11月8日(金)にフォトコンテストの入賞作品と入賞者の表彰を行います。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

なお、過去の入賞作品や無電柱化のフォトスポットを
建設局HPで公開しておりますのでご覧ください。



建設局HP

■応募締切 令和6年10月1日(火)(当日受付・投稿有効)

■募集テーマ ①無電柱化が望まれる風景
②無電柱化して良かった風景

■募集部門 ①高校生以下の部
②一般の部

■応募資格 都内在住、在勤、在学の方 ※職業写真家を除く
■撮影場所 都内の道路から撮ったもの

■応募方法



①専用応募フォーム



②X (Twitter) 公式アカウント



③Instagram 公式アカウント



毎年11月10日は「無電柱化の日」です



第3回入賞者の表彰の様子

都立公園を 推し活!

～都立公園サポーター基金のご案内～

都立公園・庭園・霊園(以下、公園)等を指定した寄付ができる「都立公園サポーター基金」は、令和6年で20周年を迎え、皆さまからいただいた寄付・募金を活用して様々な事業やイベントを実施しています。「いつもの公園」「思い入れのある公園」の魅力アップに是非ご協力ください。寄付・募金の方法や、過去のイベント等はHPをご覧ください。



問合せ先

都立公園サポーター基金事業事務局

TEL: 03-5510-7183

HP: <https://www.tokyo-park.or.jp/public/supporter/>



・都立公園サポーター基金で実施した事業例・

葛西臨海公園

「海から見えるラムサール事業」

ラムサール条約湿地である葛西臨海公園沖から船に乗り、水鳥の観察をしながら江戸川河口域を巡るイベント(令和5年度実施)



旧岩崎邸庭園

「津田梅子ゆかり旧岩崎邸学習室の復元展示」

新5千円札肖像の津田梅子をはじめとする家庭教師たちが教えていた学習室の公開に向けて、歴史ある家具を修復(令和4年度実施)



土砂災害防止に関する絵画・作文を募集します!

「土砂災害防止月間」にあわせ、明日を担う小・中学生を対象に、土砂災害防止に関する絵画・作文を募集します! 詳細は、以下、問合せ先にお問い合わせください。

- 対象者：都内在住・在学の小・中学生
- 題材：土砂災害及びその防止対策に係るもの
- 規格：《絵画》書き方・大きさは自由
《作文》400字詰め原稿用紙2～5枚(詳細は問合せ先まで)



●応募方法：応募作品にタイトル、学校名、学年、氏名を明記の上、9月15日(日)(消印有効)までに郵送で「土砂災害防止に関する絵画・作文」担当(〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都建設局河川部指導調整課)へ。

問合せ先 河川部指導調整課

TEL: 03-5320-5406

建設局クイズ 隅田川沿いにあるデッキの名前は?

問題

隅田川では写真の様に水辺で飲食などを楽しめるデッキが増えています。このデッキは何と呼ばれているでしょうか?

①リバーサイドデッキ ②かわてらす ③かわみせ



正解

答えは②です。

かわてらす*は、夏の京都などでよく見られる「川床」の東京版です。人が集まる川沿いの「テラス」席というだけでなく、水辺でにぎわうみんなの表情を楽しく「照らす」、太陽の光と川の水面に反射した光によってみんなの顔を明るく「照らす」という意味が込められています。なお、他の選択肢は名称を決めるときに候補にあがっていたものです。

かわてらす*の詳細はこちら

